

(学校運営協議会・報告様式)

令和8年度 第1回 白子小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和8年 5月 7日(木) 19:00~20:15

2 場所 コンピューター室

3 あいさつ(学校長、委員長)

・自己紹介

・白子小学校の状況について(校長)

本校の児童の様子

学校体制、教職員への指示事項

本年度の水泳学習について(11・12月に、コナミスポーツクラブで実施する。)

たんぽぽ学童の、校舎利用に係る工事について

(たんぽぽ学童職員の車を運動場に駐車する。たんぽぽ学童を利用する保護者の車は、正面玄関前駐車場を利用する。)

○委員より	熱中症への対応について、聞きたい。
●回答	WBGTを毎日測定し、数値に応じて対応していく。場合によっては、教育活動の中止、休み時間の外遊びの中止も行っていく。
○委員より	外部委託となり、秋に行われるプールで、児童が風邪をひかないか心配である。タオルキャップの使用を認めてほしい。
●回答	他の学校の対応も聞きながら、検討していく。

4 協議内容

(1) 白子小学校経営方針について

学校長より説明

本年度は、目標に、校区教育目標を追加した。

組織的な学校運営と働き方改革の推進にも力を入れ、会議 60 分以内、休暇取得日数前年度比増等を目指していく。

(2) 津波避難訓練について

ア 教頭より説明(実施内容等説明)

イ 協議内容

○委員より	避難の際玄関に輪っかをはかける担当を決めておく方がよい。
●回答	教頭が避難を開始する際、かけることにしている。場所等、担当と確認した。
○委員より	災害時は、保護者は白子中学校へ迎えに行くのか。
●回答	白子中学校で想定している。また、踏切が上がらない時には、白子駅の中を 通って避難する予定である。

(3) 学校自己評価について

ア 教頭より説明

本市全体で、学力・授業改善、長期欠席対策、非認知能力育成、地域連携、学校における働き方改革について、取り組んでいく。本校では、さらに、特別支援教育、生徒指導を項目にあげ、力を入れて取り組んでいく。

イ 協議内容

○委員より	教科書と一緒に chromebook を持ち帰るようになり、児童の負担が大きくなっているところがある。
●回答	教科書を学校に置いておく等工夫していく。教科書のよさ、chromebook のよさを生かしながら、授業を行っていく。
○委員より	わが子のタイピングの上達には、目を見張るものがある。
○委員より	学習ボランティアをしているが、児童の考えを瞬時に教師に送信できるのは、すごいと思った。図形の学習では、ICT機器の活用が、学習の定着につながっている。
○委員より	家庭訪問が今年度よりなくなったが、1年に一度も学校に来ない保護者はいるか。
●回答	授業参観、懇談会で来校いただいている。必要がある場合は、今後も家庭訪問を行っていく。

(4) 危機管理マニュアルについて

教頭より説明(今年度の変更点、警報発令時の変更部分等について説明)

(5) 白子小学校配当予算について

教頭より説明(予算額、今年度増加項目等について説明)

(6) 意見交流

○委員より	プールに水を入れておくと、事故が懸念される。
●回答	火事の際使用すること、プールの劣化を防ぐことを目的として、水を入れておくよう、指示が来ている。
○委員より	歩いて行ける白子スイミングスクールを使用できるとよい。
●回答	市教委が契約した業者で行うことになっており、小学校で決定することは難しい状況である。
○委員より	たんぽぽ学童は放課後お菓子を食べられるが、運動場での飲食は禁止されている。たんぽぽ学童とのルールを協議しておく方がよい。
●回答	今後、協議の場を設けていく。